

東京都立北療育医療センター QI（医療の質指標）一覧

番号	QI項目名	担当部署	指標の説明・意義	定義		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	補足
				分子	分母						
1	人工呼吸器を使用している通所登録者数	指導科 通所担当	地域生活介護事業（通所）での受け皿が少ない人工呼吸器利用者等、濃厚な医療的ケアを必要とする方の受け入れを行い、在宅生活の継続を支援していきます。	人工呼吸器利用者数	-	18人	20人	19人	18人	18人	
2	人工呼吸器を使用している通所登録者の比率（登録者人数に対する割合）	指導科 通所担当		人工呼吸器利用者数	全登録者数	51.4%	52.6%	54.3%	54.5%	56.3%	
3	保育所等訪問支援総件数に占める心理士実施件数の割合	指導科	様々な発達特性と環境との相互作用による心因性の不参加状態という症状が見られる児童に対して、訪問による心理面での総合的なアセスメントを行い、保育園・学校等の関係機関や保護者にフィードバックすることで、本人の生きづらさの軽減を目指しています。	心理職が保育所等訪問支援を実施した件数（訪問数）	保育所等訪問支援の総件数	47.3% (9件/19回)	50.0% (14件/28回)	54.9% (28件/51回)	56.6% (30件/53回)	38.0% (26件/64回)	
4	新規褥瘡（床ずれ）発生件数	看護科	多職種で構成される褥瘡対策チームの取組等を通じて、入院患者・入所者における褥瘡（床ずれ）の発生を予防していきます。	新規褥瘡発生件数	-	3件	2件	8件	11件	14件	2023年度から医療機器・装置による皮膚発赤（MDRPU）を件数に計上
5	認定看護師による出張勉強会件数	看護科	認定看護師が講師となり、地域の関係事業所に向いて勉強会を行い、知識と技術を伝達しています。	認定看護師が講師となり実施した出張勉強会の件数	-	3件	7件	15件	19件	22件	
6	入院・短期入所時のお薬手帳確認件数	薬剤検査科 薬剤担当	入院・短期入所時に薬剤師がお薬手帳を確認します。それにより入院・入所直前の服薬状況を正確に速やかに把握し、医師・看護師と情報共有することで入院・入所中の医療安全の確保につなげます。	入院・短期入所時にお薬手帳を確認した件数	-	1232件	1677件	1572件	1705件	1696件	2020年度は7月分から集計
7	入院・短期入所時のお薬手帳確認の比率	薬剤検査科 薬剤担当	また短期入所中の服薬を日常と変わることなく安全に継続できるよう、患者サービスの向上に努めます。	入院・短期入所時にお薬手帳を確認した件数	全入院・短期入所実患者数 (オーダリングデータベース「入院日」で検索。前回入院の「退院確認日」と「入院日」が同日のデータ及び長期入所者を除く。)	-	-	97.6%	98.7%	98.5%	分母には持参薬がない患者も含む。2020年度、2021年度はオーダリングシステム導入前のため比率はなし。

東京都立北療育医療センター QI（医療の質指標）一覧

番号	QI項目名	担当部署	指標の説明・意義	定義		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	補足
				分子	分母						
8	栄養士の病棟訪問件数	栄養科	利用者が食事をしているところに訪問することで、食事の量や食べやすさ、好き嫌いなど色々な情報が得られます。また、利用者や介助者にとっても感想や意見を伝える場にもなっており、これを継続することで栄養科業務全体の質の向上につながります。	栄養士の病棟訪問件数	-	338件	338件	222件	266件	322件	
9	歯科外来の来院患者における精神鎮静法の比率	歯科	精神鎮静法とは、障害による身体の緊張等を点滴で鎮静薬を注入したり、麻酔ガスをういたりして軽減し、安全面・精神面を考慮して歯科治療を行う歯科麻酔法です。	精神鎮静法（静脈内鎮静法・笑気吸入法・経口投与方法）件数	来院患者延べ数	5.0%	7.9%	8.8%	9.9%	10.9%	件数はこれ以上増えないので、比率で表示
10	小児科から成人診療科への移行患者数	内科	小児科で診察している患者の成長に合わせて、成人診療科への移行を支援することで、成人期の適切なケアにつなげていきます。	成人診療科移行患者数	-	-	-	22名	23名	18名	2021年度以前は新患台帳等の調査が困難なため、全実績を把握できない。
11	保育所等訪問支援件数	通園科	住み慣れた地域で共に暮らせる社会の実現を目指し、園や学校等に専門知識を持った支援員が訪問し、保護者・施設との連携を図り、お子様が園や学校での生活をより豊かに送れるように支援します。	契約数/訪問支援数	-	17名/19回	20名/28回	34名/51回	36名/53回	21名/64回	
12	契約児における超重症児又は準超重症児の人数	通園科	医療度の高い子供たちに豊かな生活（医療的ケアと遊び）を提供し、あわせて家族支援も行います。	超重症児又は超準重症児の人数	-	12名	18名	17名	14名	13名	
13	ボツリヌス毒素療法における筋電図と超音波診断装置（エコー）の使用の割合	整形外科	痙縮治療のため行っているボツリヌス毒素注射（ボトックス）を安全かつ確実にを行い、効果を最大化します。	筋電図又は超音波診断装置（エコー）を使用した人数	ボトックス注射を行った人数	8.8%	12.5%	20.9%	71.2%	71.8%	

東京都立北療育医療センター QI（医療の質指標）一覧

番号	QI項目名	担当部署	指標の説明・意義	定義		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	補足
				分子	分母						
14	保育所等訪問支援件数に占める訓練科参加の割合	訓練科	保育所等訪問支援件数のうち、セラピストが訪問し、児の食事や姿勢・運動や遊びなどについて施設職員へ情報提供した割合です。身近な地域の障害児専門施設として、保育所等での児への保育の質がより向上し、保護者も安心して子どもを預けられることにつながるよう努めます。	訓練科セラピストが保育所等訪問支援を行った件数 (訪問訓練士数)	センターが行った保育所等訪問支援の件数 (全訪問回数)	47.4% (9人/19回)	53.6% (15人/28回)	45.1% (23人/51回)	43.4% (23人/53回)	57.8% (37名/64回)	
15	短期入所受入件数（小児科）	小児科	短期入所は、在宅介護を支える重要な事業であり、御家族の要望に沿えるよう努めています。	短期入所希望者のうち、医療ケアの比重が高いため、医療入院で対応した件数	-	604件	709件	621件	758件	771件	
16	短期入所受入（小児科）での検査入院、医療入院の割合	小児科	短期入所中に、必要に応じて検査を行ったり、体調不良時に可能な範囲での医療を提供しています。	短期入所中に併せて検査を実施、又は、体調の変化に対して医療的介入を要した件数	短期入所希望者のうち、医療ケアの比重が高いため、医療入院で対応した件数	12.7% (77件/604件)	14.5% (103件/709件)	15.9% (99件/621件)	10.3% (78件/758件)	10.5% (81件/771件)	
17	外来患者満足度	事務室 庶務担当	10月上旬の3日間に外来患者を対象に実施したアンケート調査で、当センターへの全体的な満足度の指標です。	外来患者アンケートの設問「全体としてこのセンターに満足していますか」に対する「満足」又は「ほぼ満足」と回答した人数	外来患者アンケートの回答者総数	87%	83%	77%	74%	83%	
18	100床あたりのインシデント発生件数	医療安全室	医療者が記載するインシデント・レポートは、その事例を検証し、医療事故、医療過誤の発生、再発を未然に防止することが主な目的です。報告の件数が多いことは、組織的な安全文化の醸成が進み、より安全への配慮がなされていることを表しています。	1か月平均のインシデント・アクシデント報告件数（100床あたりなので、100を掛ける）	許可病床数	27.77件	25.62件	28.81件	30.20件	29.86件	
19	全報告中医師による報告の占める割合	医療安全室	一般に医師からの報告が少ないことが知られており、この値が高いことは医師の医療安全意識が高い可能性があります。	分母のうち医師・歯科医師が提出したインシデント・アクシデント報告総件数	1年間のインシデント・アクシデント報告総件数	1.75%	2.16%	1.02%	2.52%	1.63%	